観光客のニーズに対応するため、観光案内をはじめとした効果的なプロモーションを行い、観光地として更なる魅力の向上及び交流人口の増加を図ります。また、花を活かした美しい観光地づくりを推進するため、町とNPO法人が連携して、公益財団法人河川財団の助成事業を活用し、蓬莱島公園にツツジを植栽する予定です。

農林業の振興　農産物生産者団体への補助金交付や農作物を守るために有害鳥獣被害対策などに取り組むほか、林道の維持管理や円滑な森林管理を実施します。また、緑の村にある流水プール等は、除却に着手します。

商工業の振興　中小企業者が資金を借り入れた際の利子補給や商工業活動の拠点である商工会への補助を引き続き行います。また、商工会とも連携し、新たに町内で事業を起こす「起業」や「創業」の支援に取り組みます。

活力を生み出すまち

事業名	予算額
新 緑の村野外運動施設等除却事業	465万円
観光振興支援事業	700万円
観光施設管理事業	679万円
商工会補助事業	500万円
インフォメーション事業	390万円
中小企業経営対策利子補給事業	308万円
有害鳥獣対策事業	124万円
農業振興対策事業	105万円

【安心して快適に生活できるまち】

消防・防災体制　消防団組織の円滑な運営を図るほか、消防施設や防災行政無線の維持管理などに取り組み、地域防災力の向上に努めます。また、移動系防災行政無線に替わる通信機器として、デジタル簡易無線機を消防団に配備します。

防犯・交通安全　約900基ある防犯灯の付け替えに着手し、計画的に維持管理を図るとともに、道路の危険箇所へのガードレールやカーブミラーなどの設置、道路照明灯のLED化などを行います。

上下水道の整備　上水道事業、下水道事業、し尿処理事業、市町村整備型浄化槽事業の経費を負担します。

安心して快適に生活できるまち

事業名	予算額
新 デジタル簡易無線設備整備事業	481万円
新 防犯灯付替事業	172万円
非常備消防事業	1,364万円
道路照明灯事業	431万円
防災無線維持管理事業	380万円
交通安全施設整備事業	193万円
防犯灯事業	165万円
下水処理事業	2億4,053万円
し尿処理事業	4,504万円
浄化槽市町村整備型事業	191万円
上水道事業	8,958万円

【一人ひとりが生きがいを持って活躍できるまち】

教育環境　小中学校の校内通信ネットワークを整備します。また、児童生徒の減少に伴い、当町の望ましい学校教育を実現させるため、今後の学校のあり方を検討する委員会を立ち上げ、諸々の検討を進めます。外国人講師による語学指導、中学校配置相談員や特別支援教育学校支援員の配置、放課後子供教室事業や中学生学力アップ事業の実施など、小中学校の教育環境の充実を図るほか、矢那瀬地区の児童の送迎を引き続き実施します。さらに、給食センターの建物診断を行います。

生涯学習の推進とスポーツの振興　生涯を通じて意欲的に学習やスポーツに親しめる施設の維持管理及び各種団体への支援を行います。また、東京2020オリンピック聖火リレーを成功させ、国内外に風光明媚な長瀞町をPRするとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック成功の機運を醸成します。

人権意識の向上　人権教育講演会などを開催し、人権問題に対する理解と認識を深めてまいります。

一人ひとりが生きがいを持って活躍できるまち

事業名	予算額
新 東京2020オリンピック聖火リレー事業	179万円
新 学校教育検討事業	21万円
学校給食センター事業	5,865万円
小中学校事業	3,116万円
公民館事業	1,370万円
特別支援教育学校支援員事業	795万円
英語講師派遣事業	490万円
中学校配置相談員事業	232万円
保健体育総務事業	156万円
学校施設等改修事業	138万円
児童安全対策事業	109万円
放課後子供教室事業	107万円

【町民と行政との協働によってつくるまち】

広報・広聴活動の推進　広報ながとろ、町ホームページ、町公式フェイスブック等を通じて、分かりやすくかつ新鮮な情報の提供に努めるほか、町公式インスタグラムを活用し、町内外に町の魅力を発信します。また、町民の皆様からも愛される町公式のマスコットキャラクターを作成し、各種キャンペーンやパンフレット等で活用します。

行政運営の強化　税務課と出納室を統合する組織改正を行います。また、秩父圏域の広域的な行政課題を解決するため、ちちぶ定住自立圏構想に基づいた各種事業を進めるほか、町民の行政参画を更に進めるため、町への提案制度やパブリックコメント、ワークショップ、アンケート調査などを引き続き実施してまいります。

地域活動の推進　行政区を中心とした地域活動を引き続き進め、コミュニティ組織の育成及び支援に取り組みます。

財政基盤の強化　健全な財政運営ができるよう、町税の適正な賦課徴収及び財源の適正配分に努めます。また、返礼品による地域産業の活性化及び寄附金の確保を図るため、ふるさと納税事業を引き続き進めます。

町民と行政との協働によってつくるまち

事業名	予算額
新 マスコットキャラクター作成事業	418万円
ちちぶ定住自立圏事業	1,500万円
区長会事業	610万円
ふるさと納税事業	427万円
広報紙発行事業	283万円

一般会計につきましては、前年度と比較し、約5，200万円の増額となりました。これは、安心・安全なまちづくりのための各種工事の増などにより普通建設事業費が増加したことによるものです。一方で、新規の町債発行額は、公債費の元金償還額を下回らせ、一定の財政規律を確保しました。事業の実施にあたっては、更に精査・検討を重ね、適正かつ効果的な予算執行に努め、住民福祉の向上を図ります。

町民の皆様には、なお一層の御理解、御協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます

施政方針の全文は、町ホームページに掲載しているほか、企画財政課の窓口で閲覧できます。